

291

特252

954

朝鮮産業協會パンフレット第壹冊

南京陥落後の

北京街頭風景

(支那觀の漫談録)

朝鮮産業協會



0000486-000

特252-954

南京陥落後の北京街頭風景

朝鮮産業協會

昭和13

AAB

特252
954

朝鮮産業協會機關雜誌

(鮮朝ノ代次)

重 要 目 次

一、渾融一體……………	陸軍大將 林 銑十郎 (三十二號)
一、何を我等は世界に教ゆべきか……………	陸軍歩兵大尉 田 督知述 (三十二號)
一、豊國千三翁の庶政一新史観……………	李 根 世 (三十八號)
一、朝鮮青年諸君の覺醒を求む……………	豊國千三述 (三十九號)
一、新華は實國對神國の學問開幕か……………	豊國千三述 (四十號)
一、神國勝つか魔國負けるかの競技場とならう……………	李根世筆記 (四十號)
一、暗黒世界に輝く新日本の大躍進……………	豊國千三述 (四十一號)
一、叢雲、草薙の寶劍を撫しつ……………	李根世筆記 (四十一號)
一、次代の朝鮮から……………	豊國千三述 (四十二號)
一、次々代の大日本へ……………	李根世筆記 (四十二號)
一、滅私奉公對滅公奉私……………	豊國千三述 (四十三號)
一、國家資本主義と自由資本主義の抗爭はいづれが勝つ……………	李 根 世 (四十四號)
一、地殻文化の提唱……………	豊國千三述 (四十四號)
一、東大陸は地殻文化へ……………	李根世筆記 (四十四號)
一、戰時體制下に處する朝鮮青年の大使命……………	豊國千三述 (四十五號)
一、産金増加策剖秘……………	播 磨 龍 城 (四十五號)
一、日獨伊防共協定……………	李 根 世 (四十六號)
一、その精神を徹底させるには……………	李 根 世 (四十六號)

南京陥落後の



北京街頭風景

豊國千三



南京陥落後の北京一日が、りりで隅から隅まで漫歩して觀た。十二月十三日は、とても温暖なる好日和であつた。私は支那通ではない、寧ろ何と知らない七十翁の無目的なる、露骨に言へば事變後の觀光旅行者に過ぎないものだが、どうも悠揚とした支那人及びその古い社會が面白いから、長安飯店(ホテル)を出て、王府井大街四一號に借宅して、まづ半歳ばかり支那人となつて見る覺悟を定めた變挺來な老人ではある。

今日はある偶然から、炭鑛業の小さなお嬢サンの案内で、北京最大の東安市場に入り、限なく觀光した。もし私が赤裸々で此の市場へ這入つたとしても、洋裝支那裝靴から帽仔ステッキ手袋、煙草ハンカチ何から何まで瞬時にして間に合つて了ふばかりではない、雜貨店の數の多いのは驚くばかりで、日英米獨伊佛は言はずもしがな。世界萬國の食品と小細工ものが陳列されてゐる。

支那の資本主義は幾分變體的に傾きながら發達の途を辿つたものかも知れないが、しかし微細に考へて見ると、日本が狗の兒だつたら、支那は鯨の兒だつたのだらう。狗の兒は一年で成熟するが、鯨の兒は十年ではものにならないかも知れない。

東京市場の規模は圖抜けて大きくはあるが、明治廿年の東京の各所にあつた勤工場式のもので、大きなデパートの芽生へそのものと眺めて可いものである。

小さなお嬢サンは片言ではあるが日本語が話せる。此の市場の傍らに去年あたりから奇妙に日本人の嗜好に投じた飯店が出来て、今日も日本人のお客が澤山あるだらうと言はれたので、午後三時ではあつたが登樓して見た。

まず日本人向に感じの好いのは、箸皿小鉢の全部を大きな鉢に容れて来て、眼前で沸々たる熱湯を注いで完全に消毒してくれる事だつた。そこで、此の飯店がどうしてこんなに日本人を引きつけたのかは、實質的には羊肉のチリ鍋であるが、それは絶対に狗肉ではない、神戸のロースよりは一段見榮へのする霜降観があつた。

さて、また此の霜降り羊肉をチリで喰べるには、日本なら抽子醬油と言ふところだらうが、ナカノ以てそれより百段も飛躍した料理藝術を再現させてゐた。それは世界に誇り得る支那ソース數十種のカクテルをつけながら食はせるのであつた。

百年ばかり前からロンドンの或る商會から賣出した。高價ではあるが他の眞似の出来ない不思議な香味のある有名なソースは支那の各種の醬油粕のカクテルが土臺となつてゐる事を私はアメリカの食道樂家から聴かせられた事があつた。

しかも、羊肉チリ鍋の特色は小鉢に容れた十數種のソースをお客の眼前に並べる事だつた。桃色もあれば藍色もあり、褐色も紫色も白色も黄色も、容器が白いから先づ以て見るから綺麗だなああの感じを起させる。日本料理は半分以上眼で食はせる藝術的であり、西洋料理は香りで食はせる動物的であらうと支那の料理人は理解してゐるのかも知れない。

東京でも大阪でもパリでもロンドンでも、支那料理は至るところで繁昌してゐるが、支那は素より英米獨佛何處へ行つても、日本料理は歓迎されない。それは日本の料理人がまだ世界各國の食道樂の嗜好に就て研究する才智に乏しいから事だらう。日本料理を他の國民に理解させる事は頗る困難かも知れないが、しかし、悲觀は早計だ。牛のスキ焼と天婦羅だけは近來大に認められつゝあるではないか。

そればかりではない、私は朝鮮協會のメンバーとなつてゐたが、その機關雜誌である「次代ノ朝鮮」を四年間も書いてゐた關係から、支那事變戦地觀光の途に就いた道すがら京城に十日ばかり滞在して、謂ゆるインテリ朝鮮人青年諸君から、涙

の出るほどの歓迎を受けたが、實に彼等は完全に日本人化して了つてゐる、第一彼等の悉くは日本食を理解し日本食の禮賛者となつてゐたには驚かされた。

京城のあるところに清香園とか言つた日本も日本、純日本式の銀座裏の味覺と言つたタイプの料亭があつて、其處で一青年の馳走になつた時に、段々聴いてゐると、女中サン達の實際談でも、お客の七割は朝鮮人資産家の二世達で占領してゐるのだとあつた。

私は一人旅ではない、東京を出る時も、鑛山の歸洞庵を出る時も、最初から最後まで一人旅で押通す覺悟で出たのだつたが、朝鮮協會の李根世くんが心配して、京城まで送つてくれて、其處で私の共鳴者であり隨行者であるべき二人の朝鮮人を物色してくれたのだつた。

それは康クンと姜浩然クンの二人である。康クンは年五十七、まだ一步も生れ故郷の町を踏み出した事もない、全時に結髪であり傳統の冠を戴き、朝鮮特有の寬服を纏つてゐる人である、従つて日本語を知らない。唯だ彼は親族の一青年がブラリと天津に渡つたら、運轉手の優良な技能があつたので、特務機關部で調法がられて、朝鮮人運轉手數十名をお世話し、それ等の青年が、第一線に立つて、しかも月給九十圓以上で衣食住は、とても故郷なものとは比べる事の出来ないものばかりと知らせて来たのに大きな興味を抱き、朝鮮農村の二世達の尻を押して、北支經濟開發のパイロットにしてやつたらと漠然ながら思ひ立つて、私の同行者となつた人なのであつた。

姜クンは年五十、徹底的に日本人以上に日本化した不思議な論客であり、マルクスエンゲルスはもとより、太平記から源平盛衰記、講談全集まで耽讀した獨學者であり、日本への留學生ではないのに、日本語も極めて流暢である。此の人物は宗教的に大アジア主義者となつてゐる爲に、どうかしてその理想を實際化せんと欲する熱をどうする事も出来ない關係から同行者となつたのであつた。

途中の列車の中でも、滿洲國の新京でも奉天でも大連でも、最早辨髪が樂にしたくも見る事の出来ないやうに、戴冠寬服の悠然とした朝鮮人は見られない。昔し福地源一郎は幕府衰亡史を書き源一郎が通辯となつて、幕府の大官とその一群と共に

にパリに入り、裏金の陣笠、朱鞘の大小、草鞋ばきで、大道を闊歩したら、市民嘲笑のマトになり、新聞漫画の種となつたと書いてゐたが、今日北京の銀座通りを私は日本服、寒いのを少し瘦我慢して羽織を見せたいのと、康サンの對照物とならう爲にネリあるいて見たが、寧ろ堂々たるものだと思はれたに違ひないと確信してゐる。

北京で古都としての誇りである宮殿や公園を觀た、日本建築の師匠であり先輩であつた。木造または土造に就ては感歎に値へするが、いづれにしても松柏の強い文化から弱く香木の文化に移り、日光や奈良や、丸の内の皇城附近のやうに、千年不動の松もなければ杉もない、松柏亡びて牡丹となり、至るところに温室の設備もあつて凡てが女性化してゐる。私が日清役に一兵卒だつた頃には婦人は纏足でありその容姿さへ拜むは至難であつたほど家庭の奥に潜んでゐたものだ。然るにそれが一舉に解放されてからは、狂瀾怒濤のやうに街頭に進出してモダンガールとなつた。

北京銀座の店頭には、男の洋服は餘り見當らないが、婦人服は漲り溢れてゐる。最近の支那はモダンガールの天下となつてゐるのであつた。彼等が毎日抗日の先頭に立つて躍るのは、いづれの女學校でも余儀なき國策の上から、毎日抗日の演説のウマイものへは、學業の成績が悪からうが、そんな事は問題にされず、成績優良と言ふ全科卒業の免狀が附與されるのださうである。要するに彼女等は可愛想なる何も知らない駄々兒に過ぎない存在なのであらう。

私の話は漫談である、更に漫談的に料理の話をして貰ひたいのだ。十二月十四日は、何だか判らないが、北京市民舉つてお祭り祝賀があつた。南京は既に陥落した、北支の要街は悉く鎮定した、確に對支武力戦は一段落となつたが、面白い事には支那全土に政權が消滅して了つた事である。和平が来るにしても對手に何の政權もないから談判すべき目標がないやうになつたのだ。

そこで日本の外交官もどうする事も出来まい、無理に何等かの支那の謂ゆる要人達の中から徳望あるものを引張り出して、國民の本體は關せず焉の國柄であるから、要人の如きも大した役に立つとは思はれない。

さて料理の話はあまりに脱線した、蓋し私の謂ゆる料理の話は、天下國家の料理の話だと考へて貰はなくはならない事となつた。支那は元來料理立國の政治哲學の上に制度の築かれた傳統を持つてゐる。その文字の示唆から觀ても米を斗り正

しく木の目のやうに分配する、乃ち宰相とは國民に食事を公平に與へる役割を主權者から命ぜられたものだつた、と私は解釋してゐる。

しかも國民大衆に分配してその生活を安定させてやるばかりではもの足らないから、出来る限り刺烹を研究して、衛生的であり味であるやうに、太古から體験的に調査させたものだつたのであらう。その証據には最も古い支那最古の經典易經の中に、鼎卦があつてそれに繋けたる堂々たる文章の中に、政治の要は國民大衆に飲食の道を與へ、宴樂を知らしめ享樂させる事だと記してある。

九鼎大呂と言つて、周室には奈良大佛を丸煮されるほどの大きな鼎が九個も備へてあつて、その鼎で菜肉を煮る。おでんやが焼豆腐を煮ても歩厚の鍋でトロ／＼と十日も煮てゐると其處に不思議な甘露の味が出て来るのは實際である。

天婦羅にしたところで、濱長の花長あたりは鍋の厚いものを使用するコツを覺へてゐるらしい。橋善を馬鹿にするものもあるが、繁昌するのはその衣もに一種のウマ味があり、それは一寸他の追隨を許さぬ特長があつて、勿論その鍋の作用に他ならぬものであらう。

鼎の輕重を云爲するのは、このところである。

私は天津を散歩して龍泉澡塘とある大きな錢湯に遊び、明治の初年まで遺つてゐた江戸の風呂屋の二階を思ひ出したりして、その坂へり途に一軒の書房に入つた。然るに其處に澤山積れてあつた唐本を不圖見ると、君子易と題したもので、その字は林森の書いたものだつた。林森は現に國民政府の顧問でもある大儒である。

君子易は張洪之の纂述だつた。僅に金六拾錢で買求めて、宿房の靜かな夜半に、篤と讀んで見て、久方振りて溜飲の下つたやうな氣持になつた。その理由は後日の話にしよう。

日本には鼎がある、支那には鼎がない。

鼎がないから一君萬民の政治料理は出来ない。

蔣介石も孫文も、支那數千年の傳統であり、孔孟も老莊もその政治哲學の發生點は易に出てゐたものである事すら知らぬ

ものだった。そればかりではない。佛教の名文章となつて表はれたのも、蘇東坡の文章と雖どもし支那に一篇の易經がなかつたならば、とても問題にならなかつたものだらうと私は信じてゐるが、支那要人はさうとは考へてゐない。

今のチアーナリズムは支那通を批判してゐる、然るに支那通は易を讀んでゐない。世界の最も古い確實なる支那史であり、此の書を名山に藏めて知己を千載の下に求むと言つた、太史公の史記を讀んでも易に曰くは各所に散點してゐる。易の讀めない漢學者ばかりとなつては支那通の眞の資格のあらう筈はない。

現前の支那では完全に易は亡びて了つてゐる。その形體は五車の註釋となつて残つてゐるが、精神的なるまた物質的なる世界最高の政治哲學としては少しも遺つてゐない。

然るに日本には一大展開して遺されてゐた、維新前にあつては佐藤信淵翁の家學として、それは物質的に、宇内混同秘策として、また軍事施設の一大案として、また鑛山開發の山相學として、次に維新後にあつては、根本羽嶽の周易象義辯正となつて、それは完本ではないが、易の精神は此處にありと叱呼してゐた。孔子晩にして易を喜び、韋編三たび絶つと史記に書いてあるが、それもマルクスの資本論よりは難解の書であることは勿論である。

由來世界の最高峯にあるものは、無視され易いものであり、また驚くべき迷神ともなり易いものである。鼎卦の辭に、鼎足を折る、かうなつては否を出す運命を余儀なくすると言ふ意味が書いてある。

今や支那四億六千萬の大衆は鼎の飯に飢へてゐる。

須らく易義に則つて一君萬民の治を興へてやらなければどうにもなるまい。

滿洲國皇帝陛下を補佐して君臨を請ひ、九鼎大呂をまづ以て舊都北京に据へなければ、時艱を急に救ふ事は結局に於て至難であらう。

胡適は博士であり現前支那の有する大儒であるが、彼も青年學者でありマルクスボーイでもある郭沫若なども易を木ッ葉微塵になれと銳槌を揮つてゐた。それはまづ以て易を壞して了はぬ限り、孔孟主義を掃蕩する事が出来ないからであり、易の思想の復活はいつか皇帝政治の復活とならうからであつた。

易に曰く天より之を祐く、吉にして利せざるなし、憧々往來、明從ひ爾ち思ふ。天下何をか思ひ何をか慮からん。天下軌を同じくして塗を殊にす、一致にして百慮す、天下何をか思ひ何をか慮からん。政治の要道は、まづ生きる道を國民に與へて、然る後に孝悌忠信を求むるにあり、生きる道を與へるのは無爲にして治むるにあるのが本流であると易は教へてゐる。聯省自治も結構であり至るところに開放的なる自由都市の發生するのも結構ではあり、無干渉の自治を與へるのは易義の喜びでもあらうが、武權と紙幣の發行權だけは皇室に歸屬させなければいけない。同時に或る種の商道の大權も臣民の私す可きものではない、それは史記の平準書にも痛論されてゐるところではないか。

さて、私は讀者諸子の倦怠を恐れて、易道に關する私見は、で打止めにする。だが、今少しばかり、漢學の上より觀たる日本精神と支那精神との間に、大きな差別の出來た原因を語らせていたゞきたいのである。

支那は世界の先覺であり、昔は日本の先生だつた。

明治維新の日本精神發揮の原動力となつた、その最も大きなものゝ一つは日本外史であつた。頼山陽を史學的に批判してケチをつける學者もあるが、素より山陽は單なる歴史を書く積りではなかつたのだ。それは二千年前の史記の著者も同じであつたらう、詩三百篇、概ね聖賢發憤のいたすところであつたのは古今その軌を一にしてゐる。

二千年前の太史公の手に據つて史記が生れてゐなかつたら、二千年後に日本精神を飛躍させた外史は生れなかつたに違ひないのだ。

太史公も憤激して史記を書き、山陽も憤激して外史を書いたのだが、太史公の憤激せるは至誠忠信の士の不遇を歎じ、至上の聰明ならぬ事を怨みつゝあつたやうに私には眺められてゐる。

然るに範を史記に則つた我が日本外史は、皇室の衰微を歎じ、幕府の横暴を戒め、大楠公を論ずる大文章の如きは、青年の血を沸騰させすには措かぬ底の力が餘つてゐる。

史記を篤と讀んで見ると、一個の苦力頭だつた陳涉を世家の中に列して、王侯將相何ぞ種あらんと言はしめてゐるところ

なぞは、易姓革命の大鼓吹であり、次に來れる支那思想のかたまりとなつた、水滸傳の生れる前程だつたのである。

史記の陳涉世家は後世に流れて、東大陸第一位の歴史小説水滸傳を生んで、梁山伯的思想の本山となり、匪賊となつて天下を取るの英雄の本分であると考へさせる思想となつた。

之に反して日本外史は伯夷傳に據つて生れたものである。政治哲學はむづかしいものである。支那精神は梁山伯となつて獲得を念とし、日本精神は首陽山となつて前帝の犠牲を覺悟してゐる。

私はヂヤン、バルヂヤンもモンテ、クリストも好まない、彼等は何等かの金錢獲得に據つて、富の力で天下に號をかけた一存在に過ぎないからであり、政治哲學的に見れば極めて幼稚であり、赤ン坊の踊りのやうでもある。

北京にも天津にも歐米の武官が駐屯してゐる、その多くのものは、紅白を飾りとし、金銀を輝かせて、悉く白馬銀鞍式の赤ン坊然としてゐる。戦ひは眞に之れからかも知れないが、赤ン坊どもを相手にするのだから始めから必勝の算があるわけだ。

蔣介石がどうならうと、王兆銘がどうならうと、宋家の三姉妹が上海から香港へ落行く時に、寶石ばかりでも五百萬元か

らの値へのあるものを持去つたとか、そんな事はのこらずどうでも可いではないか。

問題は梁山泊式支那精神を首陽山の日本精神に引戻し、ポブラ文化を松柏文化に引戻し、オツチヨコチヨイの跳ね返りとなつた支那婦人をお姫様式に引戻し、くだらぬ物の獲得に狂奔せる支那政治家を百世流光の精神美的犠牲者に引戻す事である。

大日本は飛躍一番世界最大の帝國となりつゝある、それは明確なる事實の上から觀て皇軍の力であつて政治家の力ではない。日本の軍人は滅私奉公の犠牲者たらんと燃へてゐる。けれども、日本の大政治家諸君に果して何等獲得の念なきや否や、もし犠牲的精神美を先にせずして、歐米に學べるつまらぬ政治意識の上に躍るとしたなれば、大陸は愚かの事、國內でも治むる資格はあるまいかと私には考へられてゐる。

昭和十三年一月十五日印刷納本
昭和十三年二月一日發行

(非賣品)

編輯兼 東京市神田區駿河臺二ノ一

發行人 李 根 世

印刷人 東京市神田區駿河臺二ノ一

平 井 林 藏

印刷所 東京市神田區駿河臺二ノ一
國民印刷株式會社

東京市神田區駿河臺二ノ一

大日本國民中學會館内

發行所 朝鮮産業協會

(朝鮮協會改稱)

電話神田(25)自一、一一一三番
振替東京一五八〇二番

新入會員募集

日本一の中學講義錄

今や祖國は建國以來未曾有の難局に直面してゐる。而して諸君も亦諸君の一生を通じての非常時に際會してゐるのである。右すべきか。左すべきか。一大決心のもとに將來の大方針を確立し不撓不屈、目的貫徹の爲に全努力を傾倒せねばなるまい。中等學校に通學出來ぬ前途有爲の諸君は先づ、本會へ入會し、講義錄によつて中學課程を修め、著々活躍雄飛の準備工作をなし、以て諸君一生を通じて最も意義あらしむるやうにお奨めする。

大日本國民中學會



創立三十三年六周年
藍綬褒章受拜
本會の十大特長

- ▼基礎が固い▼會費が廉い
- ▼信用が厚い▼卒業が早い
- ▼學制が正しい▼指導が良い
- ▼内容が新しい▼教授が巧い
- ▼講師が偉い▼成功が確い

入會者への大特典

- ◎入會金免除◎特別講座無代進呈◎中學校卒業程度檢定試験合格者に奨學金贈呈◎特待生、貸費生、海外留學生採用◎會費特別割引◎其他創立三十六周年記念として種々の大特典あり。

講義錄見本つき規則書呈進

各種檢定試験解説と『獨學立身成功案内』附き今すぐハガキで申込まれよ

目下入會の絶好機

臺河駿・田神・京東
大日本國民中學會
電話神田1111・1112・1113 振替東京4203

◎會費免除券・奨學金贈呈券・其他記念特典品引換券等を添附す